

議会報告会 実施報告書

実施日時	令和4年11月11日（金）19：00～20：40		
会場	プラザ萬象 小ホール	来場者数	35人
役割分担	司会進行 山本 武志		
	報告 （議会の役割、しくみ）林 恵子 （予算決算）石川 栄一 （総務民生）林 恵子 （産経建設）山本 武志 （文教厚生）中道 恭子 意見交換（司会進行、意見の取扱説明等）豊田 耕一		

1. 報告に関する質疑応答及び意見

- (1) 敦賀市議会の役割としくみについて 質疑なし
- (2) 予算決算常任委員会の報告 質疑なし
- (3) 総務民生常任委員会の報告 質疑なし
- (4) 産経建設常任委員会の報告 質疑なし
- (5) 文教厚生常任委員会の報告

Q1：食文化ストーリー創出・発信事業費について、地元の食文化を世界に発信する事は理解できるが、その後販売ルートの確保等実需に繋げる事は出来るのか。

A1：地元業者は輸出の規格認証を取得予定で今後輸出を行い地域産業の振興を行いたい。

2. 意見交換

意見1：9月定例会で国道8号バイパス建設促進の意見書採択、国土交通省への要望、いち早く対応いただいたことに東浦地区住民として感謝申し上げる。今後とも南越前町までのバイパスに関して取り組んでいただきたい。

意見2：子育て生活応援事業費の提案で一旦喜んだ人も沢山いるので、敦賀市として平等、公平な形で子育てができる政策の提案を早くして欲しい。

意見3：一般質問に対して大変興味がある。データで見ると、令和3年度は代表質問が5、述べ64名が一般質問をしているが、議長・副議長を除くと72%の議員しか一般質問をしていない。令和4年度は代表質問5、一般質問は3定例会で述べ37名と少ない。議員定数をさらに減らすべきとの意見が出てくると思うので、支援者の気持ちに立って活動して欲しい。

意見4：中郷の放課後児童クラブは、低学年が中郷保育園、高学年は中郷体育館まで通わねばならず、これからの季節は道中大変である。子育て環境日本一を目指すのであれば、早期の改善をお願いしたい。

意見5：鯉蔵の移築を進めているが、工事は2024年の新幹線開業に間に合う。水戸天狗党の墳墓の地、鯉蔵や松原神社の3点セットは、歴史遺産に留まらず教育資産であり大きな観光資産。鯉蔵や関連施設を今後適切に運営・維持管理していかないといけない責任があるが、様々な問題がある。仏作って魂入れずとならないよう、抽象的にしか示されない市長に具体的な考えを確認して欲しい。

- 意見 6 : 中池見湿地のスロープカーが廃止された話があったが、バリアフリーなど、色々な事情を抱える方がストレスフリーで生活できるよう、是非考えていただきたい（視覚障害の方からのご意見）。
- 意見 7 : 市の他の施設に関しても（障害のある方に対して）違う方向で作っているとといったものがある。市役所の番号発券もバリアになっている。
- 意見 8 : 新幹線開業に向けた観光政策について、以前にも提案したことがあるが旧港線でレールバイクをやってはどうか。旧神岡鉄道でも人気がある。
- 意見 9 : コミュニティバスは新道まで行くが、その先まで行かない。滋賀県のバスは来ている（県境のそば屋まで）。市長の語る会では「検討している」とあったが、東浦などを含め対応をお願いしたい。
- 意見 10 : 敦賀は魚が美味しいと言われるが、市内でどこを紹介していいのかわからない。新幹線が来ても、ストロー化や他の町にジャンプされないよう取り組んでいただきたい。
- 意見 11 : 駅西エリアの整備に関し、「ちえなみき」のような施設を作っていただいたことに感謝している。
- 意見 12 : デジタル化促進については、便利になるようお願いしたい。
- 意見 13 : 公立保育園の紙おむつは、時代の流れで園内処分となっており、アイデアを出し合って考えてもらいたい。
- 意見 14 : 南越前町の自然災害に鑑み、ドローンを活用し被災状況を空撮し、さらに SNS にて配信することにより、迅速に手伝ってくれる人も増えるのではないかと。知恵を出し合って取り組んでいただきたい。
- 意見 15 : 新幹線敦賀駅の発車メロディーは、敦賀市民が一番馴染みのある、心に残るものにしていただきたい。個人的には「敦賀とてもすきすき」だと思っているが、宣伝をきちんと周知いただき、分かりやすい投票としていただきたい（高校生のご意見）。
- 意見 16 : 文化の面で敦賀は疎いところがある、例えば、市が委託して作った楽曲についても「大敦賀行進曲」の SP 版レコードが市立博物館にあるのみ。文化は一度失ってしまったら取り戻すことはできない。文化はお金になりにくい、費用対効果で表すのが難しいものではあるが、文化は心の底にあるものであり、しっかり取り組んでももらいたい。敦賀まつりも、来年は是非開催して欲しい（高校生のご意見）。
- 意見 17 : デジタル化が遅れている。自分は障害があるが、バスに乗る際、障害者手帳を見せないといけないのが大変な方もいる。スマホのアプリ（ミライオアプリ）でできるところも増えており、敦賀市も検討して欲しい（障害がある方からのご意見）。
- 意見 18 : 敦賀は、鉄道と港のまち。来年出発するダイヤモンドプリンセス号のテーマは「北前船の旅と韓国」であり、敦賀としていかに北前船を大事にするか。北前船をアピールできるものを敦賀の駅でも良いので、目玉として展示して欲しい。敦賀の 2000 年の歴史が分かるミュージアムが欲しい。
- 意見 19 : リラ・ポートと高速のインターチェンジをつないで、温泉に入ってもらってはどうか（徳光 SA はスマートインター近くで温泉を運営している）。
- 意見 20 : 長浜は、黒壁などで賑わっている。議員でも見に行ってください、参考にして取り組んでいただきたい。

意見 21：観光は「鉄道」を目指すのか、「人道の港」を目指すのか。以前にトワイライトエクスプレスを利用しようとの話があったかと記憶しているが、両方を追うと失敗するのではないか。

意見 22：「ちえなみき」で勉強しようとしても混んでいる。そうした場所が少ないと感じている。また、「ちえなみき」は駅を利用している方が使うものと先生に注意されたが、市の考えと一致していないのではないのか（高校生からのご意見）。

意見 23：敦賀市も高校生議会などで意見を言える場があると良い（高校生からのご意見）。

3. 反省点

(1) 総務民生常任委員会

- ・総務の報告は、庁舎整備事業であったが、その時には質疑はなく、後の自由討議で障がい者にとっては、「番号札」がとりにくいなどの意見をいただいた。「庁舎について、今、何かあればご質疑ください…」と声をかけるべきだった。

(2) 産経建設常任委員会

- ・「人道の港発信事業費」を取り上げたが、委員会で審査した内容（アメリカ・カナダへの使節団派遣行程）とその後の計画とで変更となったため、その旨シナリオに追加した（パワーポイント画面には記載せず）。今後もこうしたケースが考えられるため、留意する必要がある。

(3) 文教厚生常任委員会

- ・第一部の議会からの報告について、文教厚生常任委員会の食文化ストーリー創出・発信事業と産経建設常任委員会の人道の港敦賀事業費の2つの報告が、市長や議長が海外派遣する同じような内容だったので、事前に調整する必要があったのではないか。

(4) 広報広聴委員会

- ・前回の反省点を反映し、会場準備の役割や配置を事前説明のうえ、議員各位にご協力いただき、短時間で設営することができた。
- ・会場でのリハーサルでは、パワーポイント表記とシナリオの齟齬、説明者と操作者とのタイミング調整などに時間を要したため、事前の確認、個々での調整をより入念に実施しておく必要がある。
- ・流れや動線など、通しでやっておかないと分からないことがあるため、模擬報告会及び当日のリハーサルは、シナリオに沿って全て通しで行うよう次回に反映する。
- ・パワーポイントは、各委員会で作成したものを個々に置いてあったため、報告会当日の直前に合体版とした。次回以降、予め対応しておくこと。
- ・今回も託児所を設けたが、結果申込みはなかった。基本的には、子育て世代が参加できる環境づくりのため配置すべきと考えるが、実績を踏まえ次回検討要。
- ・意見交換の部では多くの意見が挙げられた一方、ご意見に対する議会としての回答は模索しながらの対応であった。個人的な考えを述べることは慎むとする原則を遵守しつつ、より多くの議員から発言されるべきかについて、対応方法については今一度、議員間の認識合わせが必要である。

4. アンケート

アンケートで寄せられた意見については、別添のとおり。

5. 事前にいただいた意見（メール）

今回はなし

以 上

敦賀市議会議長 馬 渕 清 和 殿

令和4年12月28日

敦賀市議会報告会実施要綱第10条第1項の規定により提出します。

代表者 広報広聴委員長 山 本 武 志